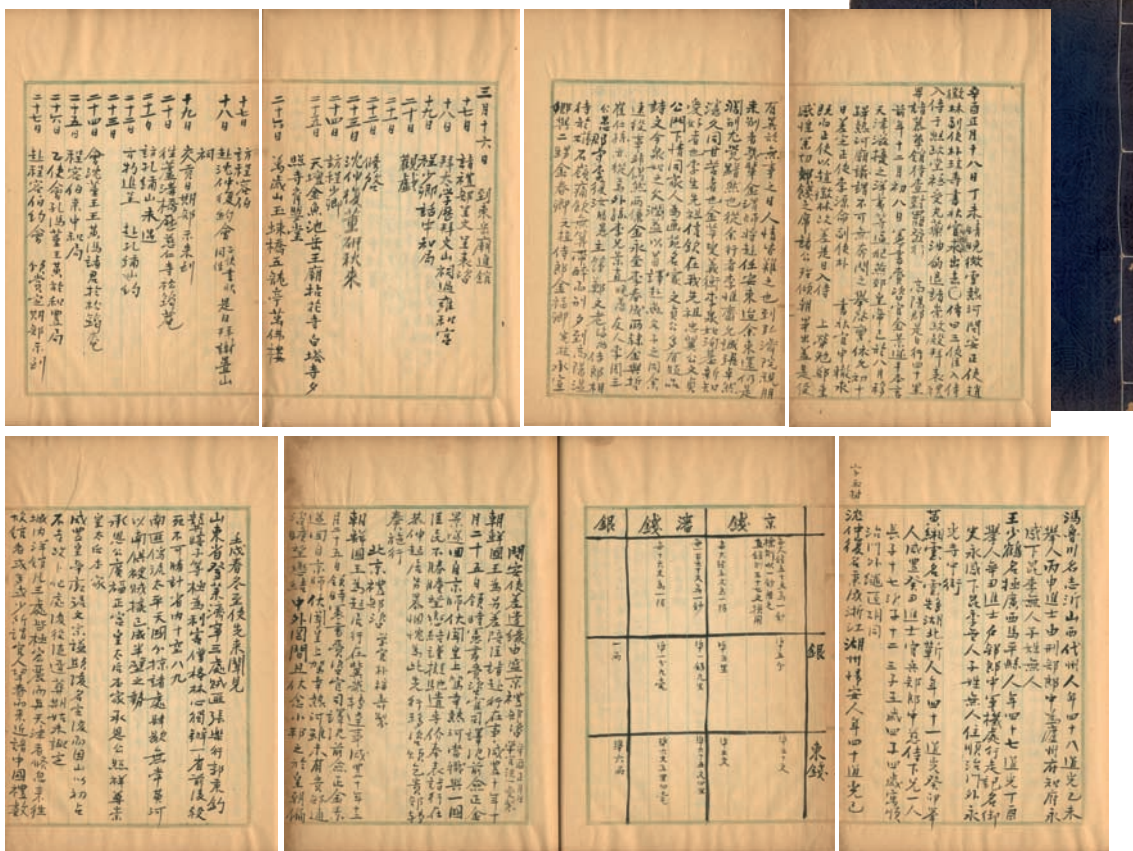




1) 熱河間安使行録 1冊 ￥880,000

28丁 藍刷罫紙 菱繫蓮花文様表紙 27.9×20.4㎝ 【状態】表紙角傷

1861年1月に、英仏軍の北京侵攻により熱河に逃れていた咸豊帝の元へ派遣された、正使趙徽林、副使朴桂壽、書状官申撤求ら朝鮮外交使節の記録。文中に見られる日付は1月18日～5月8日で、出立時の送別、朝鮮国内の旅程、北京入京後の日誌、勅諭などの公文書、交流した清朝文人らの履歴や唱和した漢詩、中国国内の戦乱の状況などが記されている。送別に現れた親族の名から、本書の著者は副使朴桂壽か。筆写者及び筆写年不詳。掲題は仮題。



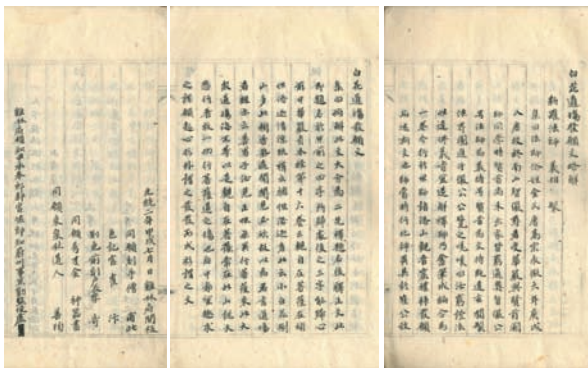
2) 稲川詩草 7巻5冊 ￥308,000

山梨稲川著 採選亭鐵屋十兵衛活版 文政4年刊 渡邊磯序 24.8×16㎝ 【状態】3冊題箋欠、表紙傷、虫損、浸



3) 雑鈔 1冊 ¥110,000

宗淵上人手抄 10丁 奥書「右一帖以邑井敬義本写於杏花園遂一校畢／群書類従第十九巻也 宗淵写之」 紙縫綴 蔵書印「竹園房」 27.2×20.3㎝ 【状態】虫損
「長谷寺縁起文」「北野縁起」「近江国栗本郡金勝寺官符」を抄録する。一部紙背に「菅家拾遺」草稿を遺す。



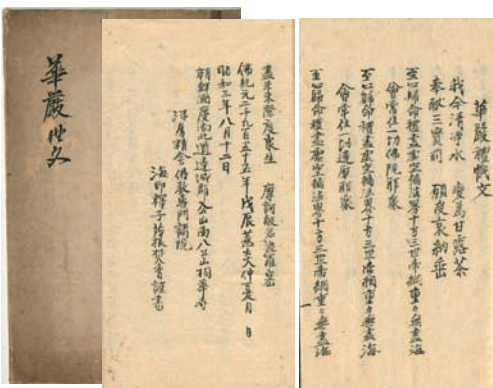
5) 白花道場發願文略解 1冊 ¥39,600

朝鮮写本 近代写 18丁 29×19.8㎝



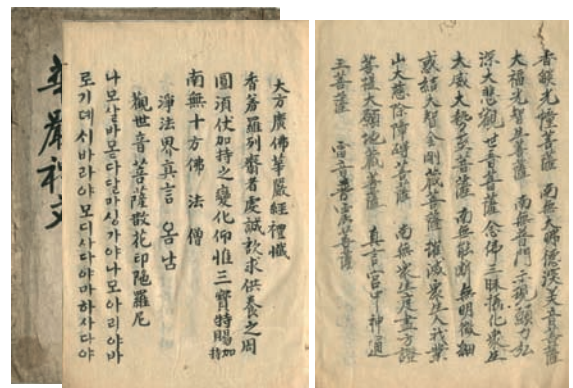
4) 宗淵上人詠草 1紙 ¥55,000

江戸後期写 蔵書印「沙門眞超」「山門無動寺蔵」
49×35㎝ 【状態】わずかに虫損



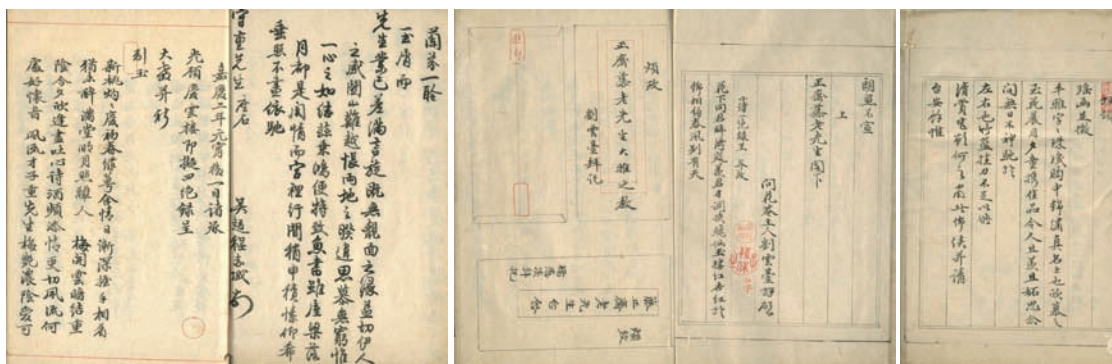
7) 華嚴偈文 1冊 ¥30,800

附歳旦通謁 朝鮮写本 墨付12丁 奥書「昭和三年八月十二日／朝鮮国慶尚北道遠城郡公山面八公山桐華寺／浮屠捨舍佛教專門講院／海印釋子茂根焚香謹書」 19×12.2㎝



6) 大方廣佛華嚴經禮懺 1冊 ¥39,600

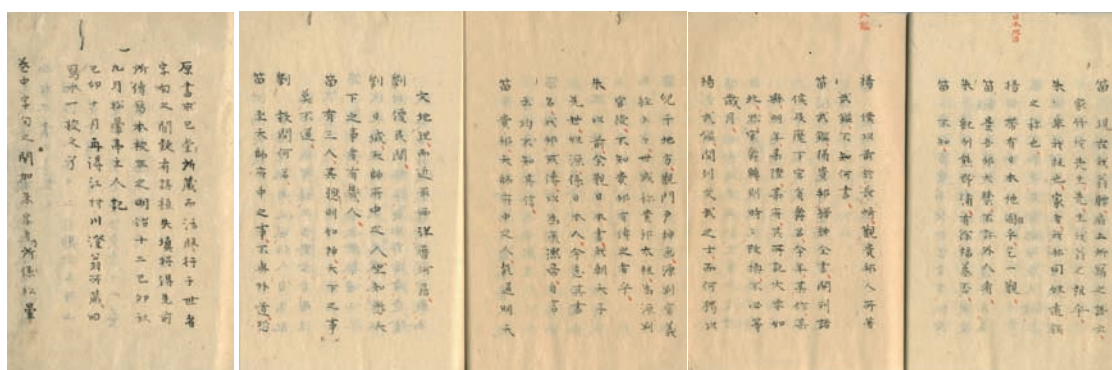
朝鮮写本 20丁 奥書「此本者依桐華寺留学中之海印寺東憲君而為被贈物也／昭和四年十二月三日誌／石井教道、又「予海印寺に行きし時種々世話せし昔帰途海印寺雑板を依頼せしに此一冊のみ送り来たりしものなり」 27×19.5㎝ 【状態】一部虫損



8) 近藤正斎宛長崎在留清人書簡写 1冊 ￥198,000

12丁 奥書「原本者近藤氏所収一日書肆某携来／余竊摹之於松筠南窓時慶應／二年丙寅重陽也／海石道人」

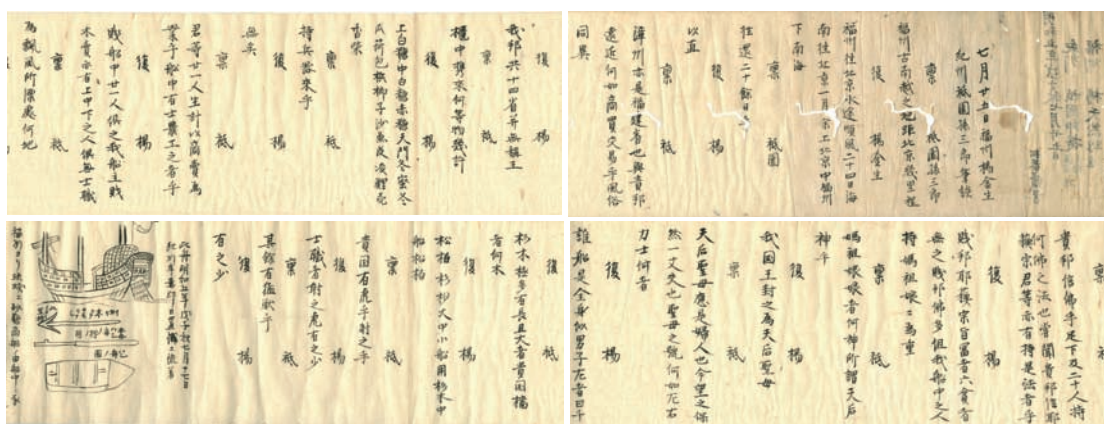
劉雲臺、楊愚溪、費肇陽、程赤城、費晴湖、穆素馨、顧泰雲、陳晴山ら長崎在留清人の、近藤正斎宛て書簡14通の写しを収める。掲題は仮題。



9) 得泰船筆語 2巻1冊 ￥66,000

明治18年竹堂迂人写 明治12年松暈亭主人校正奥書 52丁 23.4×16.3㎝ 【状態】表紙紙,少虫損

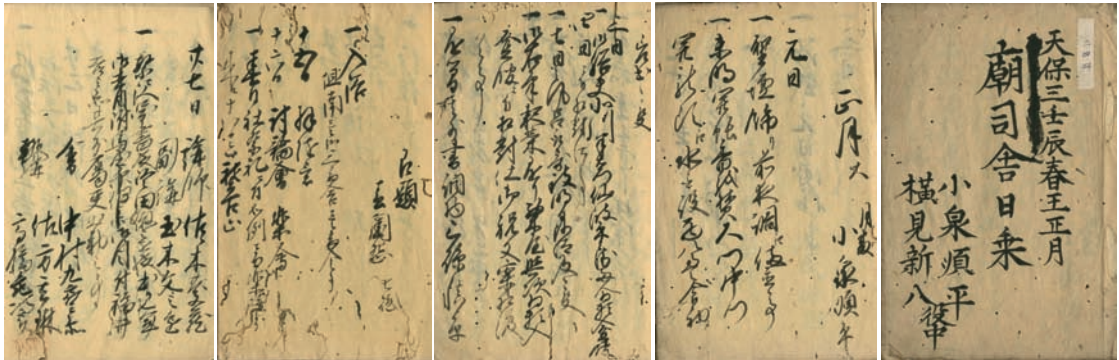
文政9年1月、遠州下吉田村に漂着した唐船「得泰船号」の船主楊啓堂、財副朱柳橋と、昌平黌の学生野田笛浦の筆談記録。奥書によれば、本書は求己堂所蔵本を元に活版に付されたが、誤植があるため2種の写本により朱筆で校正したとする。



10) 福州船筆語 1巻 ￥110,000

江戸後期写 蔵書印「松庵蔵書」 14.8×25.5㎝ 【状態】虫損

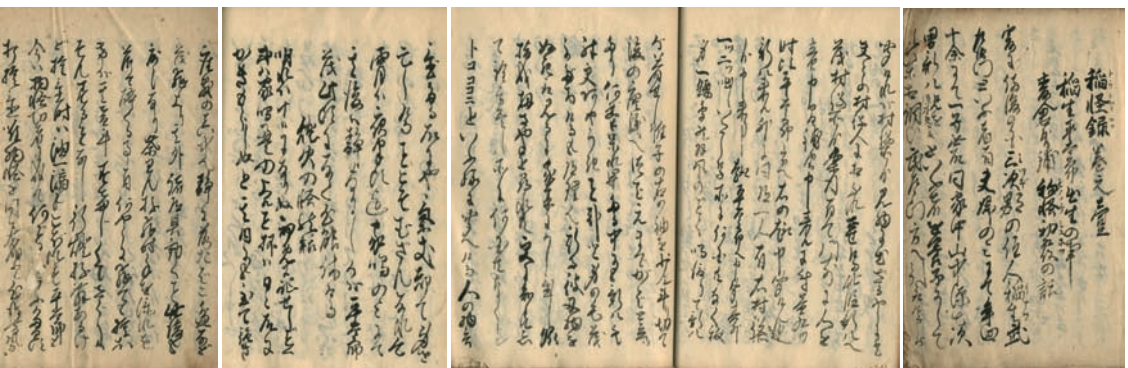
明和5年7月25日に、和歌山藩の儒官祇園孫三郎と、熊野日置浦に漂着した福州船の乗組員、楊金生との間で行われた筆談記録。巻末に唐船図と、船中の様子を記した一文を付す。掲題は仮題。



11) 廟司舎日乗 1冊 ¥92,400

35丁 24.2×17.2㎝ 【状態】虫損(文字欠損あり)

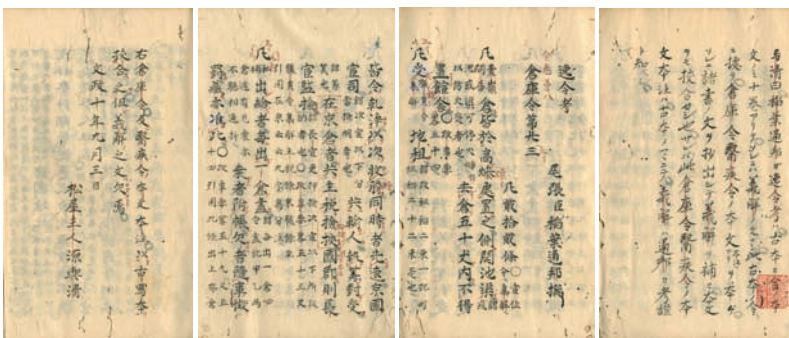
天保3年1月～12月までの、長州の藩校明倫館の月番日誌。講師として、吉田松陰の叔父、玉木文之進の名が見える。



12) 稲怪録 1冊 ¥66,000

江戸後期写 60丁 24.2×17.2㎝

備後国の武家の子弟、稲生平太郎を主人公とする怪異譚。本書は「野狐除の札の話」までを収める。文末「篤胤」の文字あり。



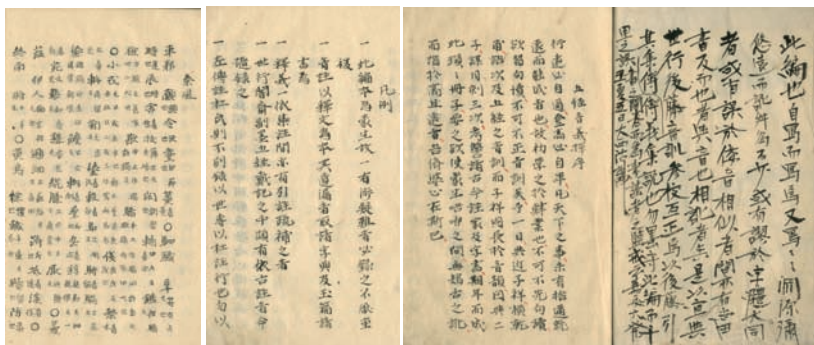
13) 逸令考

1冊 ¥30,800

天保13年藤前明写 稲葉通邦著

14丁 朱書入 26.8×17.8㎝

【状態】虫損(文字欠損)



14) 五経音義擇

1冊 ¥39,600

嘉永6年写 文化11年笠目藤

寛序 77丁 24×16.7㎝

【状態】一部虫損



15) 紀州牟婁郡有馬村大庄屋仲家文書 一括 ¥330,000

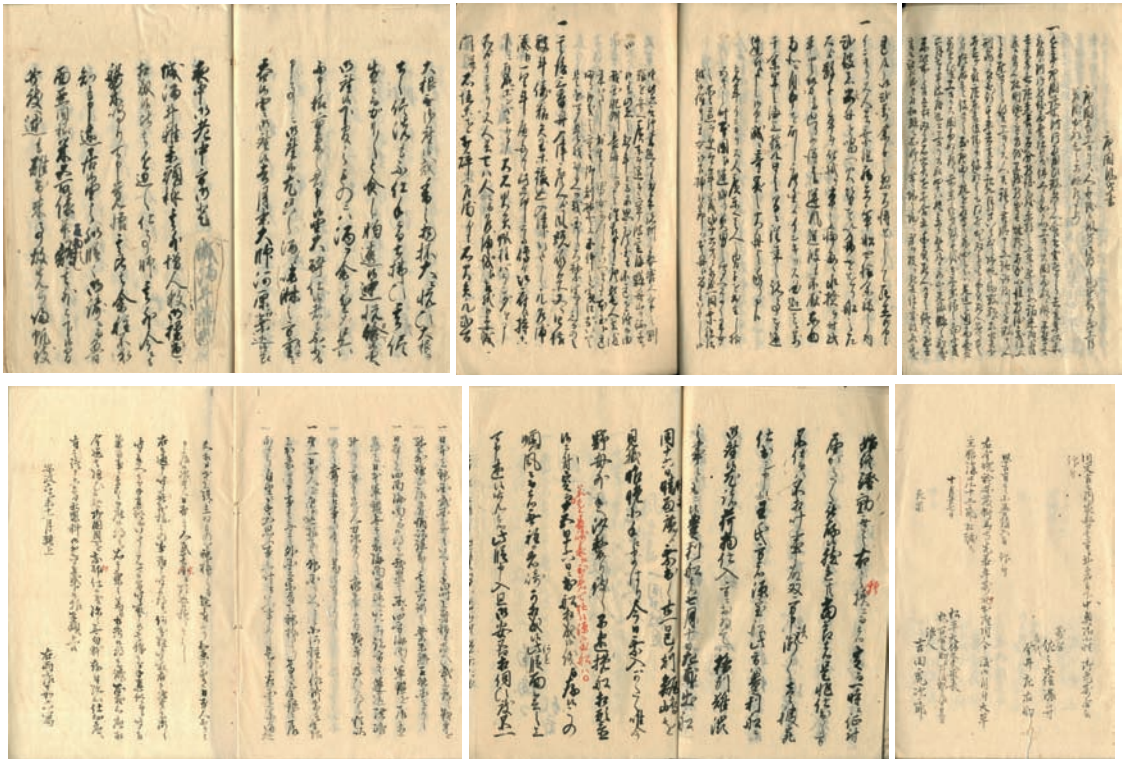
紀州牟婁郡有馬村の大庄屋、仲家に伝来した古文書類。文化3年に幕命により開始された「紀伊続風土記」編纂事業のための調査資料や、風土記編纂にあたった仁井田好古、本居内遠、加納諸平らを村に迎え入れた際の記録などを収める。また、唐松漂着記録や、異国船に備えた地理御検分の記録のほか、元禄から明治までの村落の古記録類(寺社明細帳、検地帳、絵図、境論書、浦組帳、証文類)を含む。主な資料として、風土記調書上帳(文化五年辰四月,64丁)／紀伊続風土記新撰御用付諸控(天保三年辰十一月四日,49丁)／風土記就御調書上帳(天保四年巳九月,15丁)／風土記方御役人衆御入込節取扱書(天保5年午十月,6丁)／書上(4丁)／唐松漕送諸帳(安政二卯正月廿四日,44丁)／地理御見分二付若山御役人衆御入込候節諸控(天保二年卯四月,61丁)等がある。



16) 三上則義紀行文四種 4冊 ¥77,000

幕末期写 朱書入 28.8×19.5㎝ 【状態】虫損(文字欠損あり)

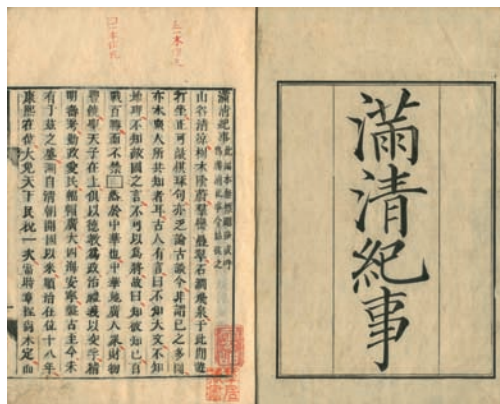
- 1,「尾花のしをり」 宜春亭藏 嘉永7年昌運写 12丁 信濃野沢温泉への旅日記
- 2,「蒲原日記写」 4丁 高岡、三条、新潟湊をめぐる旅日記
- 3,「千草の錦木」 8丁 加筆訂正あり 安政2年 信濃野沢温泉滞在記
- 4,「たかひ沼の記」 文久元年 三上則義書 3丁 増田の里にての花見記



17) 叢書 一括 ￥154,000

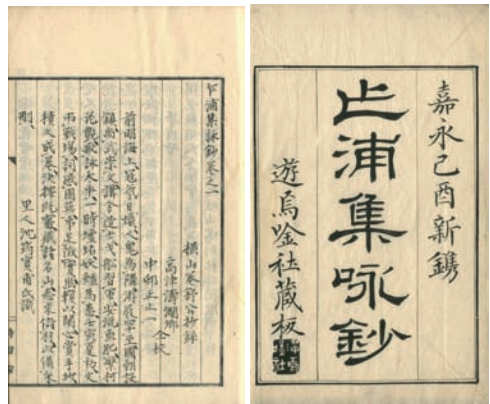
江戸後期写 合計凡250丁 25×17.5㎝ 【状態】虫損(文字欠損あり) ※朱字は上掲に画像を掲げたもの

天保～安政頃までの海外情報、異国船情報、外交をめぐる議論や国内の政治事件などについての記事を収める。記事の内容としては、佐州流幣改革一件／[オランダ風説書](#)／[唐国風説書](#)／阿片戦争伝聞／唐国争乱伝聞／アメリカ艦隊に関する松前風説書／アメリカ船情報／[アメリカ使節上陸](#)／[唐船船主口上](#)／[安政の大獄](#)／[桜田門外の変](#)／異国船情報／異国船につき廻状／長崎会所評定／[横浜商人口上](#)／長崎在留王氏十二家船主共え申渡／国書和解／条約和解／応接記録／勢州大地震等々がある。掲題は外題に拠る。



19) 満清紀事 1冊 ￥39,600

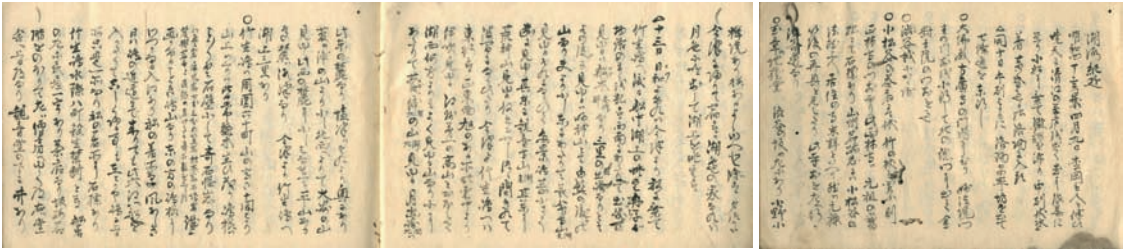
羅森撰 木活字印 22丁 奥書「改辰初秋／坂谷朗
盧先生所賜也」26×17.6㎝ 【状態】表紙疵



18) 止浦集咏鈔 3卷附1巻

1冊 ￥24,200

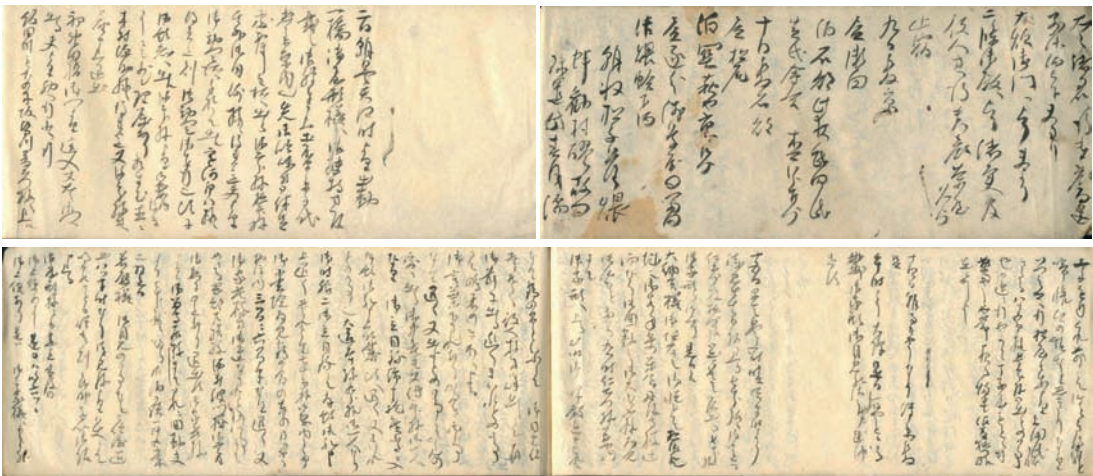
嘉永2年刊本の写し 41丁 「時習館」罫紙 24×15.6
㎝ 【状態】表紙少剥げ



20) 湖海紀遊 1冊 ￥39,600

明和4年写 墨付21丁 奥書「丁亥夏 清江隠士如是漫稿」 11.5×18㎝ 【状態】虫損(文字欠損あり)

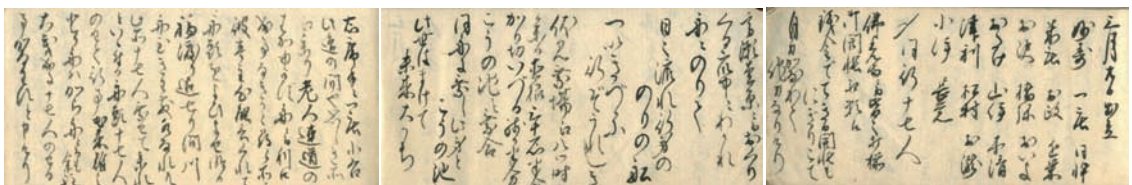
明和4年4月9日、大坂から京都、山科、坂本、竹生島、若狭、福知山、住吉などを巡る旅の記録。



21) 道中並役中日記 1冊 ￥66,000

天明2年写 墨付22丁 8.2×20.5㎝ 【状態】表紙傷 本文虫損(文字欠損あり)

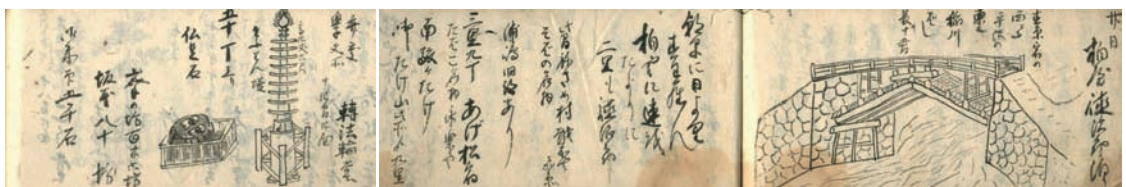
前半は、京都での公務の後、東海道を江の島辺まで旅する日記で、天明2年3月6日～23日までが記される。白紙2丁を挟んで、2日の日付に始まる記事は公務に関すること、数丁白紙を挟んで6月1日から始まる記事は、熊谷から碓氷、上田、松本、岐阜城址を巡る旅日記を収める。文中「一橋御屋形様(占)御扶持方頂戴し御禮奉申上」とする一節あり。掲題は仮題。



22) 金毘羅宮嶋誕生寺 道中日記 1冊 ￥33,000

江戸後期写 27丁 紙綴綴 7×15.2㎝

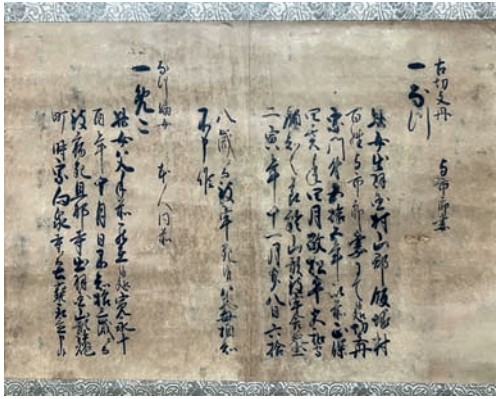
妙壽、米庄、お瀧ら17名同道の、京都の仏光寺、伏見、兵庫、丸亀、金毘羅、明石、大坂などを巡る道中記。



23) 道中記 1冊 ￥26,400

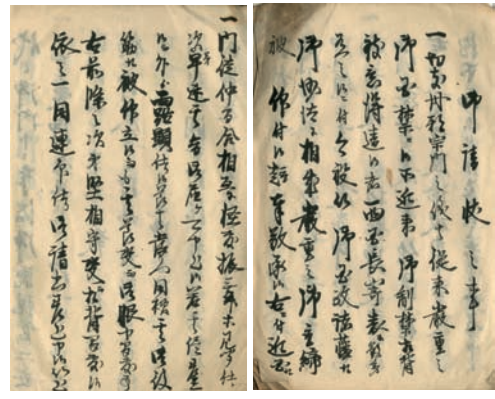
江戸後期写 49丁 8×16.6㎝ 【状態】一部虫損

備前の香登村から、姫路、郡山、伏見、知恩院、日吉大社、多賀大社、中津川、松本、会田までを巡る旅の日記。



25) 古切支丹死失文書 1幅 ¥110,000

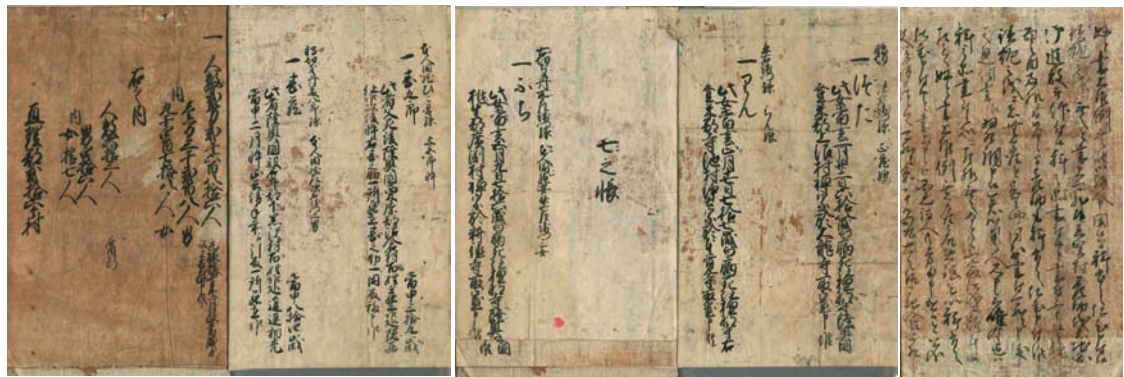
江戸前期写 本紙42×30㎢ 表装114×54㎢



24) 御請状之事 1冊 ¥16,500

明治2年写 紙綴綴 27×20㎢ 【状態】皺

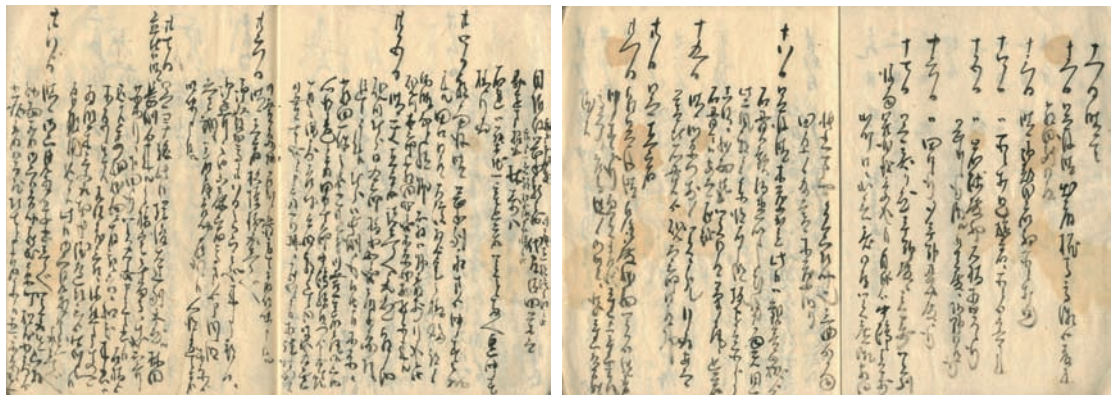
「御制禁相背被意得違候者西国長崎表ニ数多有之」ことを受け、従来通りキリシタンへの厳重な取り締まりを求める政府と県に対し、三河県の住民らが連名でそれを請け合った文書。



26) 陸奥国亙理郡切支丹類族帳 1冊 ¥96,800

宝暦頃写か 14丁 29.8×20.4㎢ 【状態】本文柿渋塗布

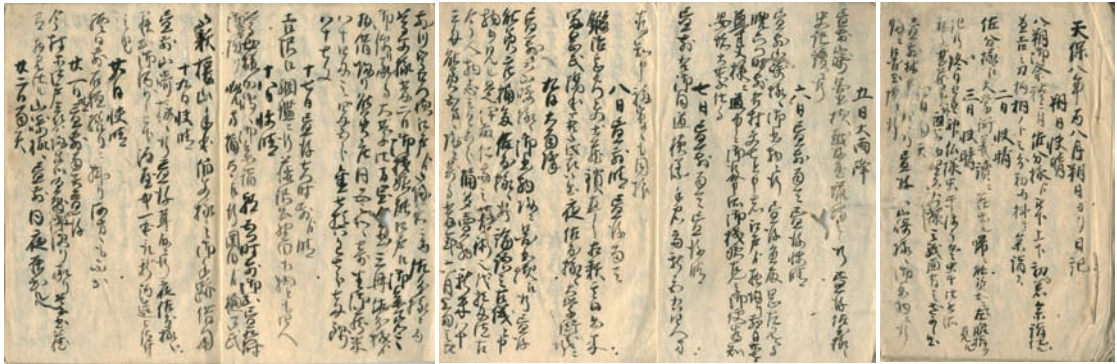
本書の序盤4丁に、陸奥国亙理郡の古切支丹、転切支丹の類族者6名の死亡届、2名の転居届を記載する。後半は亙理郡の男女人員帳、鉄砲証文などを記載する。掲題は仮題。



27) 天保四癸巳日記 1冊 ¥27,500

天保4年写 31丁 表紙左下「江上」 25×19㎢ 【状態】浸

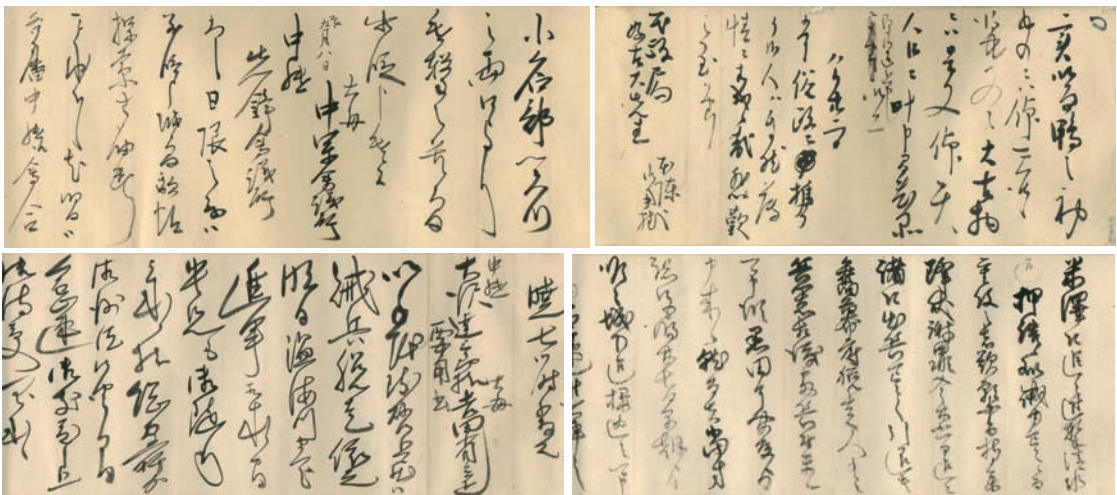
天保4年正月朔日から12月晦日までの日記。内容から肥後藩士の勤番記録か。



28) 天保八年八月朔日ヨリ日記 1冊 ¥27,500

28丁 20.8×13.6㎝ 無表紙 紙縫綴【状態】虫損

天保8年8月朔日から12月晦日まで。内容から筆者は大聖寺藩士か。



29) 北征文書 1巻 ¥286,000

大正3年土方久元、明治21年岡千仞識語 土方久元識語「為維新官軍小史料可保存也」

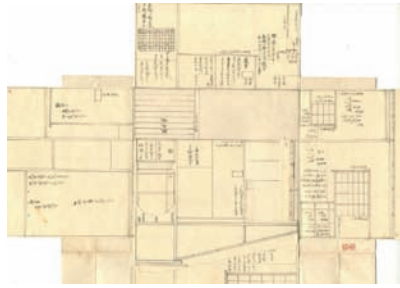
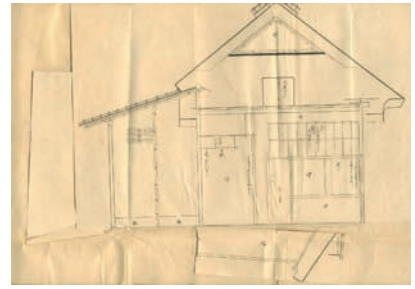
18通の書信を卷子に貼り込み、前後に土方久元と岡千仞の識語を配している。これらの書信は、慶應4年、奥羽戊辰戦争下に鶴岡近辺で庄内勢と戦った官軍側の兵士によるものと見られ、8月22日～9月27日までの日付が記されている。主な内容は、会議所から各隊への通達や斥候からの報告などで、敵兵の動向、進撃開始の伝令、援軍の要請、各藩部隊の配置や兵糧に関するなどが記されている。一節に、米澤に進撃してきた官軍が清水まで敵を押し込んだところ、庄内藩の使者が黒田了介(清隆)の元へ謝罪降伏を願い出てきたことが記されている。



30) 群蝶譜 ¥88,000

明治23年益頭峻南写 蝶図6図、序文1枚 26.5×38.5㎝ 【状態】少浸、一部虫損

椿椿山の息、椿椿谷が明治7年に制作した「群蝶譜」を、明治23年に益頭峻南が模写したもの。峻南の師で、椿椿山の門下生であった野口幽谷と「梧軒」という人物による、「群蝶譜」原本の返却を求める書状2通を付す。



31) 茶室起こし絵図 ￥1,320,000

江戸後期頃の作と見られる茶室起し絵図66図。絵図を収める袋の半数ほどに「平内大隅藏」と記され、また大半に「臣」の印が捺されていることから、江戸幕府の作事方大棟梁を務めた平内家の十代、平内大隅延臣の旧蔵品であると考えられる。一部絵図に「草斎図」との記名、その下に「儀卿」との印が見られ、またこの「儀卿」印は絵図の大半に捺されており、これら絵図の多くが「草斎(儀卿)」という人物の制作にかかると推定される(伝未詳)。なお絵図を収める木箱の蓋に「図面七拾壹枚」とあり、それによればこの起し絵図は5図を欠くことになる。

各絵図の表題は以下の通り。

- | | | | |
|----------------|---------------|-----------------|----------------|
| 1 不白／置水遣 | 18 仙叟／腰掛待合 | 38 久田宗全／二畳半／中板入 | 原叟／水遣 三角棚／武 |
| 2 不白／黙雷庵 | 19 利休／三畳半 | 39 中潜 | 州草加宿／在大河清左 |
| 3 不白／一畳半／中板入 | 20 利休／腰掛待合 | 40 下腹雪隠 | 工門 |
| 4 不白／壺畳半／中板入 | 21 利休堂／三畳舗並水遣 | 41 水遣 | 55 原叟／二畳中板／在堀 |
| 5 不白／蓮華庵 | ／在東海寺中／琳光院 | 42 良休好／二畳舗／中板入 | 内仙鶴 |
| 6 不白／水遣 | 22 利休／二畳半 | 43 無題 | 56 原叟／二畳半／中板入 |
| 7 不白／黙雷庵／二畳半 | 23 利休／一畳半 | 44 腰掛待合／下腹雪隠／ | 57 原叟／二畳待合 |
| 8 有楽／二畳舗／在祇園 | 24 利休／二畳舗 | ／在蓮華院 | 58 原叟／二畳中板逆／在 |
| 9 有楽／二畳舗 | 25 利休／三畳舗 | 45 梅軒門 | 吉見喜斎 |
| 10 宗旦／今日庵／在千宗室 | 26 利休／二畳半 | 46 又隠／四畳半 | 59 原叟／腰掛待合 |
| 11 宗／四畳半 | 27 利休二畳半／万代屋宗 | 47 藪内紹智／二畳敷 | 60 原叟／三畳待合 |
| 宗旦／水遣／京師衣棚 | 安圀／在堺塩穴寺 | 石川丈山／二畳中板／ | 61 原叟／待合／在堀内仙 |
| 12 宗旦／二畳舗／号今日 | 28 利休／妙喜庵 | 48 日枝山下一乗寺村／詩 | 鶴 |
| 庵／有千宗室 | 29 石州／二帖敷／中板入 | 仙堂側ニ有リ | 62 原叟／中潜／在堀内仙 |
| 13 宗旦／二畳舗 | 30 如心／壺畳半 | 49 石州／二畳舗／止々斎好 | 鶴 |
| 14 宗旦／腰掛待合／京師 | 31 如心／花月楼 | 50 多田宗弼／二畳半 | 63 啐啄斎／二畳逆／中板入 |
| 衣棚／在宗偏 | 32 古織／三畳半 | 置水屋建絵図寸法／数 | 64 随流／二畳敷 |
| 15 宗旦／二畳中板入／向 | 33 古織／三畳舗 | 51 寄屋師庄左衛門印／堀 | 65 松花堂好／二畳舗／八 |
| 切逆勝手 | 34 古織／一畳半／板畳入 | 内宗心方借書／儀卿図 | 幡豊蔵坊／信海ニ有之 |
| 16 宗旦／二畳中板入／向 | 35 遠州／四畳半／板畳入 | 52 了々斎／二畳半／板入 | 66 松花堂好／水遣／信海 |
| 切逆勝手 | 36 金森宗和／四畳舗 | 53 了々斎二畳舗／隅炉 | 有之 |
| | 37 久田宗全／三畳舗 | | |